

事前にいただいた質問一覧

三浦委員	資料2 1-2-1	<p>民生委員・児童委員活動のひとつに地域の高齢者や一人暮らしの方、障がい者等の見守り等ありますが、身寄りのない方が亡くなりますとその地域を担当している民生委員が、葬儀屋さんに費用の支払いの手続きをすることとなっています。地域で何度も声かけをし顔なじみの方の手続きと思うと何の抵抗もなく済ませられるが、担当地域に病院があり、そこに他の地区に住んでいた方が入院し、お亡くなりになった場合、顔も名前も何も知らない方の手続きをすることに複雑な思いがある。入院前に住んで生活していた地域の民生委員が対応することは、何か問題があるのでしょうか。現在市立病院の地域を担当する委員がとても気持ちに負担がかかると申しますので、一考願いたい。</p>	<p>生活保護受給者が亡くなり、葬儀をする親族がいない場合、市民が自発的に葬儀を行う際に「葬祭扶助」を出しております。市としては民生委員の方に市民の代表として葬祭を相談させていただく事例があります。</p> <p>入院中の方が死亡した場合、基本的には入院前に住んでいた地区担当民生委員に相談させていただきますが、入院時に自宅を引き払っている、入院前の地区担当民生委員が体調不良である等、何らかの理由で病院立地地区民生委員に相談する事例がありました。</p> <p>今後、病院立地地区担当民生委員の方に配慮しながら進めてまいりたいと思います。</p>
三浦委員	資料2 3-6-6	<p>産後うつのお母さんの退院後の支援もあるのでしょうか。最近、全国的に小学生や中学生が家族の世話をしている、学校を休みがちになっているヤングケアラーが増えていると耳にしますが。</p>	<p>医療機関からの連絡により、必要な産婦については保健師等が家庭訪問等による支援を実施しております。</p>